

第8回ふれ愛スタディin大空

7月25日から29日にかけて、友好町提携をしている北海道大空町の中学2年生(女満別中学校・東藻琴中学校)と氷川町の中学2年生(氷川中学校・竜北中学校)による人材交流事業が行われました。

この事業は、雄大な自然が広がる北海道を舞台に中学生による交流を深め、友好関係の発展に寄与し、併せてまちづくりの担い手を育成することを目的としています。

氷川町内の中学2年生16人と引率者4人で7月25日から



▲交流事業の参加者で記念撮影

7月29日までの4泊5日の研修となりました。事前に4回の学習会を開催し、研修の目的などについて理解と心構えを養い、北海道や大空町のことを学び、研修に向きました。

熊本空港から羽田空港を経由し女満別空港に到着し、道東地区にある世界自然遺産「知床」の大自然や知床峠から望む北方領土国後島、摩周湖を見学しました。また、アイヌ民俗資料館など施設見学も行い学習を深めました。

大空町では、山下町長をはじめ多くの人に温かい歓迎を受け、中学生と保護者を迎えた交流会や網走湖でのカヌー体験など大空町の大自然を思う存分満喫し、中学生同士の交流が深まりました。来年1月には「ふれ愛スタディin氷川」として大空町の中学2年生が氷川町に来町されます。



▲網走湖でカヌー体験



▲キタキツネがお出迎え!?



▲雄大な景色に目を奪われます



▲知床「男の涙」



▲交流会ではジンギスカンを囲み、「氷川ソーラン」、「氷川・熊本クイズ」で盛り上がりしました

研修報告

7月25日(29日)の4泊5日、北海道の大自然を満喫しました。女満別空港に降り立った瞬間、熊本との気候の違いを直に体感し、同じ日本でありながら北と南ではこれほどまで違うのかと思いました。

橋本 匠海(氷川中学校)

網走湖でのカヌー体験は、バディの友達から押ししてもらうことで自由に操作できたし、最後までみんなで「ジョビション」になりながら水の掛け合いをしたりしてとても楽しかった。今回の研修で、氷川中と大空町の団員と仲良くなれてうれしかったです。

木村 心(竜北中学校)

女満別空港に着き、バスに乗り最初に見た景色はジャガイモの畑でした。どこまでも続く畑はとても美しい景色で、スケールの大きさにさすが北海道だな！とても印象に残りました。大空町団員と仲良くなるか不安でしたが、突っ当たり、怖がりしながらいろいろ会話できました。

三浦 茜音(竜北中学校)

5日間の研修でしたが、行ったことのない北海道の豊かな自然と気候や文化、歴史について、見て感じて触れて学ぶ目的を達成することができました。特にアイヌ民俗資料館で学習した「アイヌ民俗は環境や食べ物に感謝しながら生きていく」ということがとても印象に残りました。また、野生のクマやシカを見たりと初体験のことが多く、素晴らしい思い出がありました。

村上 楓(氷川中学校)

短い期間だったけど、大空町の団員とたくさん話をして楽しく交流ができた。とてもいい思い出ができました。1月に大空町団員が氷川町に来たときは氷川町や熊本の魅力を伝え、もっと仲良くなりたいと思います。

横川 千華(氷川中学校)

初めての経験した引率者という役割に、どう行動するのが一番良い方法なのか戸惑いしましたが、中学2年生16人の目は好奇心でキラキラ輝いていました。この研修で自然の偉大さを改めて知ることができ、知らない世界がいっぱいあることに気づかされました。この経験をジュニアリーダーとしての活動や今後の人生に生かしていきたいと思っています。

東 京香(ジュニアリーダー・宇土高校)

知床峠へ向かう途中で雪が残っている光景を目の当たりにし、南北の違いを知ることができました。大空町団員とは交流初日に仲良くなることで、3日間とても楽しかった。交流会で初めて食べたジンギスカンは食べ方が独特だったけど、とてもおいしかったです。

筒井咲也香(氷川中学校)

大空町での交流会ではジンギスカンをおいしくいただきました。また氷川町団員の出し物として氷川ソーラン、氷川・熊本クイズをして盛り上がり、大空町団員と住所交換や学校の話を楽しく過ごることができ、機会があればまた大空町に行きたいです。

鶴田 智子(氷川中学校)

みんなの前で話すことや初対面の人と話すのが苦手の僕ですが、2班の班長として大空町でお別れのあいさつを言う貴重な機会を経験することが出来ました。また、3日間という短い期間ではありましたが、自分でも驚くくらいに大空町の団員と打ち解けることができ、今回の研修でコミュニケーション能力が上がった気がします。一生忘れられない思い出が出来ました。

広田 海人(氷川中学校)

北海道はとても自然豊かで道の両側には小麦、ジャガイモの畑が広がっていましたが、大地の広大さに驚きました。今回氷川中と大空町団員と交流をする中で人との交流の大切さを感じ、初対面の人に話しかけることができるようになり、来年1月に大空町団員とまた会えるので、その時はさらに仲良くなれるようにいっぱい話をしたいと思います。

國岡千咲季(竜北中学校)

大空町団員との交流会の中で氷川町のことを紹介するスライドショーを作りました。とても自信になったし、これからもっと勉強してもう一度スライドショーを作りたいと思います。2日目の知床クルージン

ふれ愛スタディは驚きの連続でした。北海道の涼しさ、広い田畑。氷川町の田んぼとは広さが桁違い。女満別空港から知床へ向かう途中、展望台から見た20数キロにもおよぶ直線道路。道路脇にいたシカやキタキツネ。北海道での5日間は、僕の人生にとって貴重な体験になると思います。

岡本 光(氷川中学校)

知床半島やオシンコシンの滝など北海道の自然をたくさん見学し、とても貴重な体験ができました。知床峠では濃い霧